



萩の江だより

第281号

編集発行責任者
社会福祉法人 方光会
萩の江
障がい者支援施設
施設長 川村 護

岩手県北上市和賀町藤根14-144-15
電話 (0197) 71-7066
<http://houkoukai.jp/index.html>

主な内容

■ トピックス	■ 愛の泉通信	■ 和賀の園通信	■ 萩の江通信	■ 北萩寮通信
10面	8面	6面	4面	2面

高田松原の海と男たちの背中

愛の泉 日帰り旅行 11月23日

「年頭挨拶」



社会福祉法人 方光会
理事長 川村 護

謹んで新春のお慶び申し上げます。旧年中は格別のご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、コロナ禍の中社会福祉を取り巻く環境は、極めて厳しく複雑な環境であります。感染対策においては、職員1人ひとり、がエッセンシャルワーカーとしての自覚が大切とされ、時には家族さえも無理を強いられる状況であります。そのような努力の甲斐あつて法人全体としてクラスターを防ぐことができたことは、喜びに堪えません。

また、今後迎えるであろうとされる超高齢化社会問題に対し、法人としての社会的意義を再確認しながら、対応を検討しなければならぬと考えます。北上市内において唯一の入所施設を抱える方光会に対する市民の皆様方のご期待は、重々承知しております。

ご期待にこたえるためには、早急に法人の中長期計画の策定に努めることが肝要と考えます。計画の中に短期入所の増床等を図る青写真を、関係者、保護者の皆様方に示すことが安心につながると信じ努力を重ねてまいります。

新年あけましておめでとうございます

北萩寮施設長

宇 夫 方 稔

2022年の年頭に
あたり、謹んで新年のご
挨拶を申し上げます。

旧年中は利用者、家族
の方々、地域の皆様並び
に関係機関の皆様の多大
なるご支援・協力を頂い
たこと、深く御礼申し上
げます。

本年も何卒変わらぬご
指導・鞭撻の程、宜しくお
願い致します。

新型コロナウイルス
は、利用者の工賃にも
大きな影響を与え続け
ています。しかし、作業
自体は北萩寮に係わる
様々な企業様からの温
かい善意により、途切れ
ることなく提供し続け
られています。

命と暮らしを守る
社会福祉事業者である
我々にとって、このご理
解とご協力は何よりあ
りがたいものとなって
います。

そのため、どのような
状況であっても私たち
の使命である「利用者
と共に歩み、笑顔と安心
を提供する」を継続し、
皆様のご期待に应运
参ります。

今後とも、より一層の
お力添えを賜りますよ
うお願い申し上げます。

賞品ゲット！



ダンディーに
歌い上げます！



上手？



番号あるかな…



僕もゲット！



ダンスで応援！



今年も北萩寮内でク
リスマス忘年会を開催
しました！
ビンゴ大会から忘年
会はスタートし、司会
者から読み上げられる
番号に一喜一憂なが
ら、ビンゴを楽しみま
した。
カラオケ大会では、
普段歌うイメージの無
い利用者の方も参加さ
れ、意外な一面が垣間
見える貴重なひと時で
した。
待ちに待った昼食
は、プチコレットさん
の豪華で盛り弁当
と、かきや菓子舗さん
のチョコケーキでし
た。普段食べる機会
の少ない豪華な食事に、
周囲と美味しいねと話
しながら食事を楽しん
でいました。
余興には利用者によ
るバンド演奏が披露さ
れ、会場を沸かせてい
ました。最後にサプラ
イズ出演として高橋華
さんのお父様によるキ
ターの弾き語り披露
され、知っている曲を
口ずさみながら演奏を
楽しみました。
(児島)



サプライズ演奏♪



美味しい！



みんなでダンシング！



美声に酔いしれて…

歌って！
笑って！

年忘れ!!クリスマス忘年会

ついに完成！ひまわりコンテナ



個性豊かなひまわりがいっぱい！



上手に描けてる？



僕より大きいひまわり



目から描こうかな♪



取材にドキドキ



みんなでピース!!

北上市和賀町岩崎地区にて展開されている「ひまわり畑プロジェクト」の一環として、コンテナにひまわり畑を描く重要な役割に北萩寮が携わる事となり11月23日完成しました！

コンテナは、夏油高原いで湯ライン沿いにあるアウトドア施設「サンシャインスタイルビレッジ」に設置されています。7月から忙しい合間を縫って通い、塗装を行いました。完成日には、地元新聞社の方々に取材を受け大々的に取り上げて頂きました。

実物を見て、是非一度お越しください！
(晃嘉)



ニコニコひまわり！

手作り納豆教室



お手本をお見せします



コツを伝授します！

11月24日、12月1日、JA和賀町支店企画の「手作り納豆教室」に、納豆製造班一同で参加させて頂きました。

当日は、支店長さんのご依頼で、「講師」を務め、JAの女性部の方々と共に納豆作りを行いました。

「家庭で作れる納豆」というテーマで、当日まで皆でレシピを作成したり、試作を重ねたり、そして支店長さんや支部長さんらと共に練習会も行いました。

女性部はベテランの主婦の方々が勢揃いで、手際よく納豆作りが進み、何より皆さん大変興味を持って参加して下さいました。

初めての「講師」ということで、皆さん緊張した様子でしたが、貴重な体験を終えた後は、より自信に満ちた表情が感じられました。

(千明)

トライアル雇用



お世話になりました！

12月から高橋優斗さんが石川産業にてトライアル雇用に挑戦中です。バスと電車を乗り継いで通勤し、倉庫内業務を一生懸命に取り組んでいます。

まだまだ覚えることが沢山ありますが、これから就職を目指していきます。

(祐貴)

退職者

長い間に渡り北萩寮を支えてくださった川村哲也さんが11月末を以て退職されました。

今後は長年抱いていた夢に向けて、仕事に挑戦されるようです。長い間ありがとうございました！

(晃嘉)

陽だまり



「笑顔がチャームイング」普段は真剣な表情で、作業に取り組んでいるYさん。少し恥ずかしがり屋で、照れ隠しのぶつきらぼうさがタマに傷ですが、ふと見せる笑顔がとてもチャーミングです。

そんなYさんは、音楽が大好きで自然と体が動き出す意外な一面があります。先日行われたクリスマス忘年会では、十八番の北島三郎の「まつり」を歌いながら、創作舞踊で周囲を沸かせていました。利用者のバンド演奏が始まると、演奏を応援する形で登場し得意の創作舞踊を披露していました。

そんなYさんも今年で御年65歳となり、元気に毎日過ごす為にも、何かと健康に気を付けなければならぬ年齢になつてきました。健康を損なわない程度に大好きなフラックコーヒーを飲んで、自分らしく生活を送り、チャームイングな笑顔を周囲に振りまいて欲しいと思う今日この頃です。

(晃嘉)

新年あけましておめでとうございます

萩の江施設長

川村 護

旧年中はコロナ禍のなか、格別なご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

新たな様相を呈しているコロナ感染。職員一丸となって、絶対コロナウィルスを施設に持ち込まないとの信念で、頑張つてまいりました。おかげさまで、無事新年を迎えることができました。

様々な制約の中での利用者支援は、職員に新たな気づきや工夫の大切さを教えてくれました。外出が出来ない最中でも利用者の皆さんに楽しんでもらうため、パーベキューや焼き芋パーティー等を企画し、利用者の皆さんの笑顔を引き出してきております。そして11月10日、保護者の皆さんと2年振りの懇談会を開催することができました。厚食を挟みながらの短い時間ではありましたが、やっとここまで来れたと感慨無量の思いでした。

さて、今年もこのような状況となつても職員一同創意工夫で利用者の皆さんの支援に努めてまいります。



曲名は「赤鼻のトナカイ」♪



サンタ、来日!

今年もみんなで盛り上がりました!



12/10

萩の江・食堂

クリスマス忘年会



幸の会踊り

1月7日(金) 幸の会の皆さんが来設され、踊りを披露してくださいました。美しい舞を観て、みんな笑顔のひとときを過ごしました。

(幅)



レッツダンス!

今までありがとう

長年事務職員として支えてくださった伊藤真美子さんが退職されました。いつも癒しと笑顔をありがとうございました。

(幅)



お世話になりました!

コサージュ
絶賛販売中

北上市にアトリエを構える兼子博子氏。

講師として月に1度、萩の江でアート教室を開催しています。その時に作りましたコサージュを萩の江、いこい、まごころにて販売しています。

(由美)

※電話での注文も可能です。



ぜひお買い求めください♪



丁寧に作りました

11月10日 保護者との懇談会と会食



お久しぶり



お散歩中でした



ようやくこの日を迎えました



楽しさ2倍

11月10日、入所部保護者との懇談会が開催されました。コロナ感染症の拡大に伴い、行事や保護者会活動の中止が余儀なくされ、2年ぶりの顔合わせには52名もの参加がありました。これまでのことや互いの近況報告なども行い、短時間ではありましたが、心休まる時間を過ごせました。
(朱美)



ウチの母です



おいしいね



家族水いらずで



元気そうでなにより



うまいなあ～

11月9日(火)に、通所部は日帰り旅行で、大槌町吉里吉里の三陸ホテルはまぎくまで出掛けて来ました。生憎の雨と風という天候ではありましたが、コロナ禍の生活で外出の機会が無くなっていた利用者にとっては、久しぶりに出掛けられるという事でとても喜んでいました。昼食は海の幸がたくさん並びとても豪華な食事でした。特に、カニやウニご飯には大喜びしていました。皆さんの喜んでる顔を見ると、1日も早くコロナが終息する事を願うばかりです。
(鈴木)

ニちゃん
通所部です！

三陸ドライブ

「日々の積み重ね」

私が担当しているMさんは、喜怒哀楽のはっきりした感情表現の豊かな利用者です。普段は愛嬌のある利用者ですが、一転、何が自分の意にそぐわない事があると、全身で怒りの感情をぶつけてきます。萩の江に勤め始めた頃は、そんなMさんに対する対応で良いのか分からず、ましてや新人の私の話など全く聞いてはもらえませんでした。

担当を持つてもうすぐ2年経ちますが、徐々に私の話を聞いて動いてくれるようになり、少しずつですがMさんの思いも汲み取れるようになってきました。日々の積み重ねが大切だと感じています。新人の頃は苦手だったMさんですが、周りを良く見ていて気遣い出来る優しい一面に触れ、今では私の方が元気をもらったり癒される事も多くあります。

利用者との関わりは大変な事もありますが、少しでも心穏やかに楽しく毎日が過ごせるよう、支援していきたいと思っています。

(和枝)



新年あけましておめでとうございます

和賀の園施設長

及川 秀徳

新春のお慶びを申し上げますとともに、日頃から当事業所の運営にご理解とご協力をいただき心より厚く御礼申し上げます。

2021年も新型コロナウイルスが猛威を振るい私たちの日常生活に大きな影響を与え続けました。例えばマスクの着用、手指消毒の徹底、外出の自粛、ソーシャルディスタンスの確保など、これまで考えもしなかったことが生活の中の当たり前となりました。大分この生活にも慣れてきました。がやはり息苦しさを感じずにはいられません。

感染予防の徹底が最優先であることに間違いありません。がこの変化を冷静に受け止め、私たちの生活がより良い方向に向かうように工夫と努力をして参りたいと思います。

新型コロナウイルスの終息とともに皆様にとって素晴らしい1年となります。ますます心よりお祈りいたします。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

2021年のクリスマスあれこれ

クリスマス忘年会



和賀の園では、12月18日に食堂でクリスマス忘年会を行いました。

自分の好きなお弁当を食べながら「アナと雪の女王②」のDVDを鑑賞しました。

DVDを見終わってからは和賀の園保護者会からのクリスマスプレゼントを受け取っておひらきになりました。

(英樹)



もらったよ!



いいいとこ



おいしいね

和賀ライオンズクラブ



ありがとうございます

12月21日に和賀ライオンズクラブ様から、クリスマスケーキをいただき、一緒に記念撮影をしました。ケーキは次の日にみんなでおいしくいただきました。

(英樹)

手をつなぐ育成会



中身は何かな?

また、和賀ライオンズクラブ様と同日に手をつなぐ育成会からもクリスマスプレゼントをいただきました。こちらもみんなで記念撮影をしてから持ち帰りました。(英樹)

避難訓練

11月5日に菓子工房から出火したとの想定で避難訓練を行いました。騒いだり走ったりすることなく、屋外に出て整列することができました。

(英樹)



ここに並ぶんですよー!

インフル予防接種

11月25日の午後にインフルエンザの予防接種がありました。この日は工賃支給日でもありました。工賃を受け取ってから接種会場の北秋寮に移動し、接種を受けて帰宅しました。

(英樹)



オレ、まだかなあ



日帰り旅行 平泉～サファリパーク



私のお土産



これ買おうかなあ～



ドキドキ…



しゅっぱ～つ!



僕のお土産



エサは
ここだよ



いたいた!

11月7日の日曜日、日帰り旅行で関市の東北サファリパークへ行ってきました。新型コロナウイルス感染拡大が小康状態になっている様子をみて、2年振りの旅行となりました。平泉レストハウスでトイレ休憩とお土産を購入し、関市のレストラン古戦場でお昼ごはんでした。東北サファリパークへ移動し、専用のバスで園内を1周しながら動物にエサをあげました。動物が車窓に近づくと車内からは歓声が上がっていました。

(英樹)



いただき
まーす



腹減って
たんだ



こっちにきた!



かわいいね



でかい!



きたきた!



こっちこーい!

「道具を大切に」

作業にはいろいろな道具を使います。石を選別する時に使うビンセット、その石を取っておくお皿、取っ手を作る時に使う紐を切るハサミ、

ボンドを付ける時に使うヘラ、線を引く時に使うペンと定規等々、皆で使う道具だから大切に使います。

気持ち良く新年を迎える為に、年末そんな道具やいつも自分が使っているロッカーを1年間どうもありがと、隅々までビックピクに拭きました。窓は新聞紙を使った昔ながらの方法で綺麗に仕上げました。

ある利用者は「これで来年も気持ちよくスタートが切れます。」と笑顔で答えました。またある利用者は「自分で使うものだから。」と真剣な表情で答えました。そんな利用者達を見て、私も感謝しながら道具を大切に使うことが出来たと思います。

今年もよろしくお願いします。

(芳晴)



新年あけましておめでとうございます

愛の泉管理者

沢口 美代子

G Hでの地域生活を多方面から支えて頂いている保護者の方々、地域の皆様として関係機関の皆様、心より感謝申し上げます。コロナ禍での生活が続いています。が、入居者の生活もまずは自分を守る、それが仲間を守ることに、なるという意識での毎日です。日々の仕事や活動に取り組みながら、岩手県内での感染者が少ない内にと、感染対策をしながら外食や買物、白帰りの旅行や映画鑑賞等を楽しんでいます。

県内外への宿泊旅行はまだ我慢が続きますが、今までも、皆で元気に自分らしく過ごしていきたいと思っています。

本年もよろしく
お願い致します。



いざ、沿岸へ!



冬に食べるアイスっておいしい

11月23日に大型バスを借り、愛の泉総勢33名で道の駅高田松原と大船渡市の「かもめテラス」へ日帰り旅行に行ってきました。コロナ感染が落ちてきたのを機に、東北友愛観光の高橋添乗員に企画を立ててもらい、当日も添乗して頂きました。

当日は生憎の雨模様でしたが、バスを降りた時は傘を差さずに歩くことが出来ました。新しくなった道の駅高田松原は「東日本大震災津波伝承館」と隣接していて、皆震災当時のことを思い出しながら「あの時は大変だった」「沿岸はもっと大変だった」と真剣に見入り、話していたのが印象的でした。伝承館の他に奇跡の一本松を見学したグループもありました。地元が沿岸の入居者もあり、想うところや復興して変わっていく様子を肌で実感したと思います。



豪華料理を前に 大満足!

そして昼食は大船渡市へ移動し、海鮮料理を堪能。内陸では味わえない鮮度、美味しさに皆さん大満足だったのです。午後からは「かもめテラス」で買物三昧。この場所も震災後に建てられた新しい外観で、お馴染みのかもめの玉子以外にも多くの商品があり、店で食べられるアイスや飲食スペースもありました。さいとう製菓の社長にも御挨拶を頂き、お土産にかもめの玉子も頂きました。

今回、遠くてなかなか行けない場所へ出かけられたことで、多くの入居者から「楽しかった!」「また来たい!」と嬉しい感想を聞かせてもらいました。

御協力頂いた企業の皆様、細心の注意を払いながら頑張ってくれた支援員の皆さん、ありがとうございました。

(関山)

初詣

元旦に女性入居者6名と諏訪神社へ初詣に行きました。参拝者が多く、その上突風や雪が舞う中、皆さん忍耐強く並んで待つていました。

順番が来て拝んでいると隣にいたHさんが「健康に過ごせますように」と元気に参拝していました。

その後は待ちに待った屋台での買物。混んでいたこともあり、持ち帰って食べることにしました。しかしYさん、大判焼きをこっそり食べているではありませんか！

寒かったからね、と最後は皆で笑っていました。

(陽子)



11月付でGHもみじ寮に新しい方が入居されました。一般就労をしている50代の男性で、経験豊富な方です。これから宜しく願います。

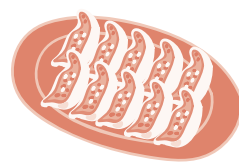
入居者

12月末からGHすみれの代替世話人として勤務されています。

新代替世話人

おぼろかずこ
小原和子さん

久しぶり! 外食



ずっと我慢の日々でしたが12月5日に女性入居者2名と外食に行きました。

2人の希望で今回はラーメンと餃子を頂きました。久しぶりの外食に欲張ってしまい「食べられるかな？」と思いましたが、2人ともペロリと完食。満足した2人の笑顔にこちらも嬉しさで更に満腹になりました。

次回はどこに行こうかな？

(陽子)

地域活動支援センター

いきいき

萩の里

わくわく

クリスマスリース作り

11月21日、この日は青少年の家出前講座の、クリスマスリース作りを体験しました。一から作るクリスマスリースのため、始めの土台作りは皆さん苦戦していました。それでも講師の方の協力を得て、綺麗な円形を作ることが出来ました。



難しい～

土台作りを終えたら次は飾り付けです。色々な種類のグッズがあり、どう配置しているか悩みながらも皆さん

クリスマス忘年会

12月11日、クリスマス忘年会が行われました。ビンゴ大会や、昼食は豪華なお弁当で、午後には、カフェライズさんのキッチンカーに来て貰い、クレープを購入しました。去年はコロナ禍で中止になりましたが、今年は作業棟ですが行うことが出来、利用者、職員ともに充実した1日を過ごすことが出来ました。

(大久保)



美味しそ～



ゴージャスでしょ？

楽しんで飾り付けを行っていました。本格的なクリスマスリースになり、皆さん大満足された様子でした。

(大久保)

ニーズについて

私が萩の江から愛の泉に異動して約3ヶ月。引き継いだ仕事の1つが、担当となつたGHにWiFiを設置することでした。

そのGHに入居している人達の年代は20代、30代と比較的若く、本人達から設置してほしいと要望があつたそうです。

生活を豊かにするためにニーズに出来るのが支援員の業務、という点は障がいの程度に関わらずほとんど変わることはありません。

しかし、障がいの程度のみならず時代や年代、個人の嗜好など様々な要素でニーズというのは大きく変わるのだと実感しました。私自身、支援とは支援員側が気づいて身の回りの世話をするのが主な仕事だと思いついていた分、新鮮ですらありました。

入居者のニーズが変わる分、私自身も柔軟な発想を持つことで、1つでもニーズに答えられるよう業務に臨みたいですね。

(知也)



新年あけましておめでとうございます

方光会後援会会長

千葉 政敏

新年あけましておめでとうございます。

令和3年も、新型コロナウイルス感染拡大により、後援会活動も例年と違う活動となりました。

方光会後援会は、毎年皆さま方からの会費から、施設利用者のために寄付を続けてまいりました。

活動として4月には花見会、6月に開催していた後援会の研修旅行。10月の感謝祭の協力。12月の方光会忘年会。いずれの行事も、コロナ拡大防止のため中止となりました。

今年は、コロナ禍の中、新しい後援会活動の模索を進めながら、障がい者の幸せのため、支援してまいります。



インタビューにも堂々と答えました！



新成人を代表して
高橋 草太さんがスピーチしました



令和3年 新成人のみなさん



令和3年成人式



花束を贈り、お祝いしました！



今回の主役！

令和4年
新成人を祝う会



成人おめでとうございます！

令和4年成人式



成人おめでとうございます！



令和4年 新成人のみなさん



去年、コロナ感染拡大防止の為に中止となった、令和3年福祉成人式がプランニユー北上で行われました。新成人を代表して、北萩寮の高橋草太さんがスピーチを行い成人の決意を發表しました。

令和4年の新成人は「伊藤武さん」「川辺夏綺さん」男女各1名でした。1月9日、北萩寮食堂にて新成人を祝う会が行われました。花束の贈呈は千葉よし子さんが担当し、新成人をお祝しました。

令和4年成人式も3年同様プランニユー北上で行われました。新成人の皆さまおめでとうございます！

(晃嘉)

【お詫びと訂正】

前号第280号p10就労支援事業収入決算額に誤りがありました。正しくは43,625,370円です。

編集後記

コロナ禍ということもあり読書量が増えた今日この頃。特によく読むライトノベル系小説に多いのが「いざという時には普段隠している力や素性を発揮して敵を成敗」する展開なのだけど、感じるのはマンネリよりも妙な安心感。もしかしてこのデジャブ…水〇黄門？

(あや)